

令和6年度 地域意見交換会次第

1. 開 会

2. 市長あいさつ及び市政の現況等の説明

3. 第3期旭市総合戦略の概要について

4. 意見交換会

5. 閉会

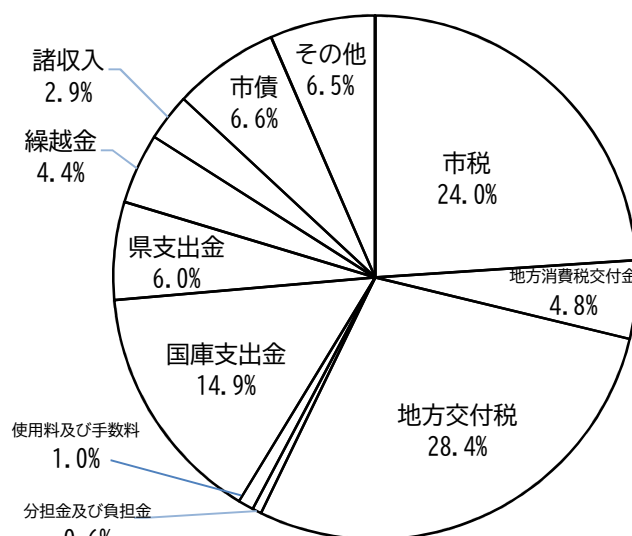
令和5年度決算の状況

<一般会計 歳入>

(単位：千円)

項 目	決算額
市 税	7,845,607
地方消費税交付金	1,578,831
地方交付税	9,302,508
分担金及び負担金	183,185
使用料及び手数料	314,095
国庫支出金	4,884,890
県支出金	1,979,494
繰越金	1,427,123
諸収入	956,530
市 債	2,147,600
そ の 他	2,131,477
合 計	32,751,340

<歳入構成比率>

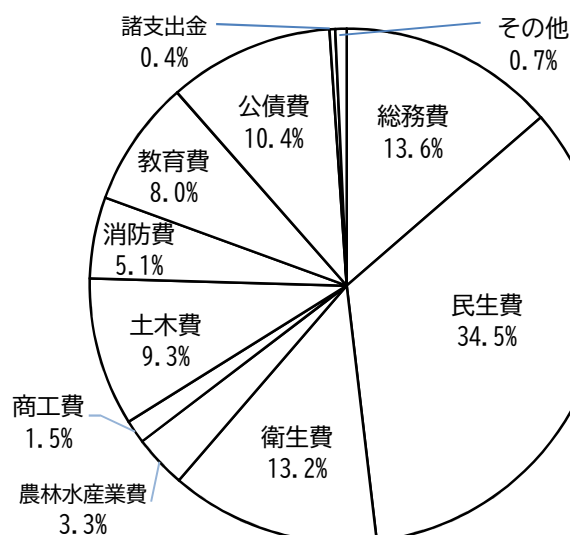


<一般会計 歳出>

(単位：千円)

項 目	決算額
総 務 費	4,275,770
民 生 費	10,819,129
衛 生 費	4,135,338
農林水産業費	1,040,330
商 工 費	463,803
土 木 費	2,925,585
消 防 費	1,605,658
教 育 費	2,500,048
公 債 費	3,258,101
諸 支 出 金	115,366
そ の 他	220,233
合 計	31,359,361

<歳出構成比率>



<会計別決算額>

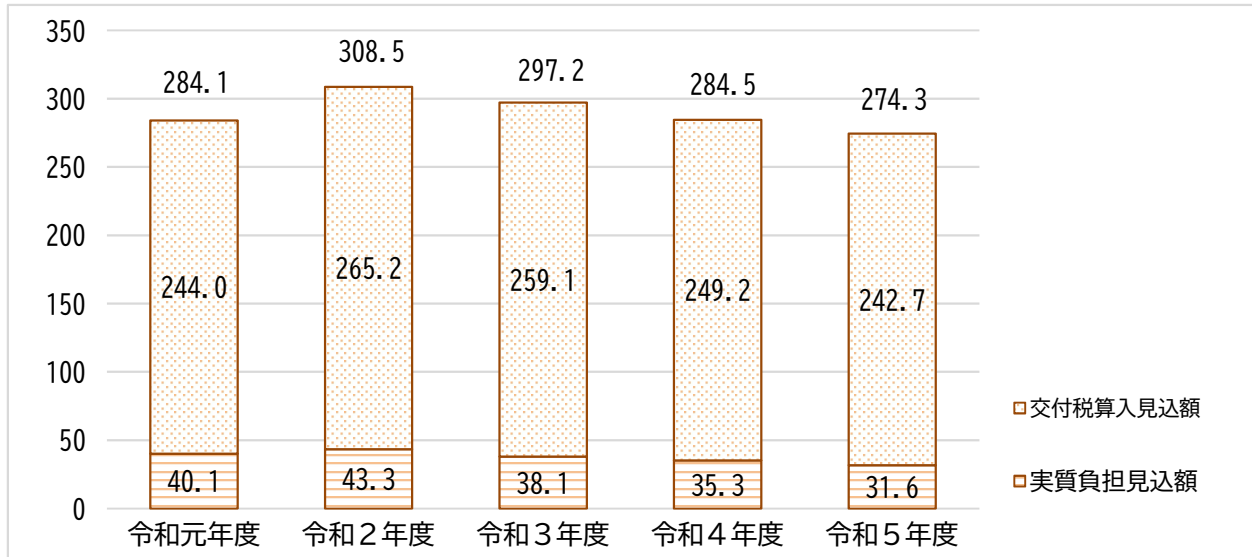
(単位：千円)

会 計 名		歳 入	歳 出	翌年度繰越額	実質収支
一 般 会 計		32,751,340	31,359,361	180,598	1,211,381
特別会計	病 院 事 業 債 管 理	2,830,855	2,830,855	0	0
	国民健康保険事業(事業勘定)	8,154,460	7,974,571	0	179,889
	国民健康保険事業(施設勘定)	77,302	63,655	0	13,647
	後 期 高 齢 者 医 療	816,546	801,149	0	15,397
	介 護 保 険 事 業	5,648,700	5,400,805	0	247,895
企業会計	水道事業	収益的収支	1,619,885	1,520,324	
		資本的収支	127,700	275,069	
	公共下水道事業	収益的収支	589,066	513,935	
		資本的収支	247,827	351,429	
	農業集落排水事業	収益的収支	84,200	69,038	
		資本的収支	18,510	31,892	

市債現在高と交付税算入見込額

<一般会計>

(単位：億円)



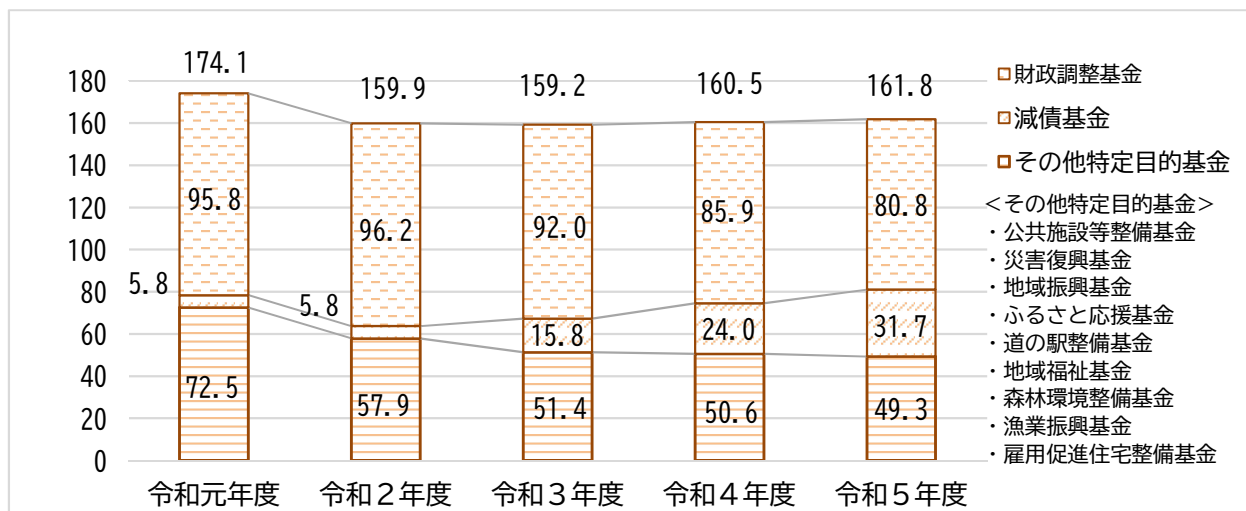
(単位：千円)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般会計	期末現在高	28,408,305	30,848,330	29,718,828	28,454,677	27,430,481
	交付税算入見込額	24,401,695	26,522,690	25,905,978	24,922,623	24,272,705
	実質負担額	4,006,610	4,325,640	3,812,850	3,532,054	3,157,776
全会計	期末現在高	54,585,488	55,370,157	52,729,384	49,909,483	47,766,361
	交付税算入見込額	32,116,615	33,624,740	32,680,245	31,202,280	30,208,363
	実質負担額	22,468,873	21,745,417	20,049,139	18,707,203	17,557,998

基金の状況

<一般会計>

(単位：億円)



(単位：千円)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般会計	財政調整基金	9,579,485	9,624,211	9,201,574	8,590,674	8,081,522
	減債基金	576,053	576,168	1,576,941	2,400,952	3,168,804
	その他特定目的基金	7,252,502	5,789,716	5,141,212	5,059,396	4,926,299
	合計	17,408,040	15,990,095	15,919,727	16,051,022	16,176,625
特別会計		1,462,638	1,566,616	1,674,713	1,824,924	1,878,085
全会計合計		18,870,678	17,556,711	17,594,440	17,875,946	18,054,710

令和6年度の主な事業

「旭市総合戦略」4つの基本目標に基づく事業

令和6年度当初予算の主な事業を4つの基本目標ごとに紹介します。

新…新規事業

拡…拡充事業

① 魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり

農水産業の振興、商工業の振興、観光振興のための事業など

観光資源創出プロモーション事業……………5,846千円

豊富な観光資源の魅力を全国にPRするとともに、新たな観光資源の創出や観光事業者などとの連携による体験型観光を推進し、観光客を誘致します。

観光イベント事業……………26,106千円

観光の振興と地域活性化のため、観光イベントの支援を行います。

新規就農総合支援事業……………51,810千円

新規就農者の確保と育成を図るため、親元就農チャレンジ支援金や転入者農業チャレンジ支援金などにより、総合的な支援を行います。

畜産環境フレッシュ事業……………9,143千円

畜産由来の臭気を軽減させ、周辺環境の向上を図るため、家畜排せつ物の消臭軽減効果のある添加剤や、臭気の拡散防止効果のある資材の導入費用を助成します。



竹飾りがなびく旭市七夕市民まつり

有害鳥獣駆除事業……………4,833千円

農作物に害を及ぼす鳥獣を駆除し、農業被害を減少させる効果的な対策を実施することで、生産性の高い農業経営の支援を行います。

拡 漁業制度資金利子補給事業……………860千円

漁業経営の近代化を図るため、融資機関が行う漁業近代化資金の融資に対して利子補給を行い、漁業経営の維持安定を支援します。本年度は、さらに借受者の負担を軽減します。



結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり

子育て支援の充実、地域福祉の充実、学校教育や生涯学習の充実のための事業など

拡 がん検診事業……………100,970千円

がん検診の受診を勧奨し、早期発見・治療につなげ、がんによる死亡率の減少を図ります。本年度から、インターネット予約システムを導入し、集団検診の予約がいつでもできるようになります。

拡 感染症予防対策事業……………186,809千円

感染症予防のため、保健所や医療機関などと連携して対策を図ります。また、予防接種を実施します。本年度から、50歳以上の^{ほうしん}帯状疱疹ワクチン接種費用を助成するほか、子どものインフルエンザワクチン接種費用助成の対象を高校生世代まで拡大します。



子どもの成長を支える学校給食

障害児通所支援事業…………… 257,321千円

障がいのある児童や発達に心配がある児童に対し、日常生活における基本的な動作の習得や、集団生活に適応するための訓練など、個別の療育プログラムに基づいた支援計画により、療育を提供します。

乳幼児紙おむつ給付事業…………… 27,975千円

子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子どもを育てられる環境づくりのため、2歳未満の乳幼児を養育している人に、月額3,000円分の紙おむつ購入券を支給します。

新 ファミリー・サポート・センター事業 …… 8,660千円

仕事と子育てを両立し、安心して子育てができる地域の子育て力を高めるため、児童の預かりの援助を受けたい人と援助を行いたい人を結び付ける組織を整備し、育児援助活動を推進します。

拡 民間地域子ども・子育て支援事業費

助成事業…………… 111,458千円

民間の教育・保育施設が実施する「延長保育」「一時預かり」「地域子育て支援拠点」「病児保育」などの地域子ども・子育て支援事業費を助成します。本年度から、事業を実施する施設が増えます。

拡 児童手当給付事業…………… 950,288千円

全ての子どもの成長と発達の助けとなるため、子育て世帯への経済的支援として児童手当を支給します。本年度の10月分から、所得制限を撤廃し、支給期間を高校生世代まで拡大します。

拡 保育所統合整備事業…………… 718,238千円

施設の老朽化や少子化などに対応するため、旭市立保育所再編計画に基づき、保育所の再編・統合を進めます。本年度は、令和7年度の開所に向け、(仮称)中央第二・ゆたか統合保育所の整備を進めます。

学校再編推進事業…………… 5,715千円

将来を担う子どもたちに、公平で充実した、より良い教育環境を提供するため、適正規模・適正配置による学校施設の再編を進めます。

新 部活動地域移行推進事業…………… 1,220千円

生徒や保護者、学校現場の教職員、部活動指導者、競技団体などと協議・調整し、部活動の地域移行に向けた準備を進めます。

学校給食費負担軽減額

拡 学校給食費の半額免除…………… △136,346千円

子育て世帯の負担軽減を図るため、食材費の上昇を踏まえて学校給食費の見直しを行った上で、第3子以降の学校給食費無償化を継続して実施します。本年度から、さらに第1子・第2子に対して半額免除を行います。

新 地域学校協働活動推進事業…………… 3,112千円

地域全体で子どもたちの成長を支え、学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が連携・協働してさまざまな活動を行い、地域コミュニティの活性化を図ります。本年度は、市内全ての小・中学校に導入するコミュニティ・スクールに合わせ、地域学校協働活動の一体的な推進に取り組みます。

新 大原幽学遺跡史跡公園整備事業…………… 24,431千円

大原幽学遺跡整備基本計画に基づき、斜面保護や園路整備など、遺跡の保存・活用を図ります。また、北側駐車場は大型車両が利用できるよう拡張し、障がい者などが利用しやすい専用駐車区画を配置するなどの整備を進めます。

拡 スポーツ振興事業…………… 24,889千円

スポーツイベントや各種団体への支援を行い、スポーツ振興を図ります。本年度から、国際大会におけるスポーツ大会出場奨励金を増額します。



ひとの定着・還流・移住 ③ の流れをつくり、人々が 集うまちづくり

定住交流の促進、安全で快適な道路の整備、良好な生活環境形成のための事業など

ふるさと応援寄附推進事業…………… 98,358千円

市への寄付者に特産品や体験型の返礼品を提供することで、市の魅力を全国に発信し、知名度の向上や産業の活性化、関係人口の増加を図るとともに財源の確保に努めます。

移住・定住促進事業…………… 72,292千円

定住を目的とした転入者や市内在住の若者世帯に対し、住宅取得時に費用の一部を奨励金として交付します。また、地域おこし協力隊を移住コーディネーターとしてサポートセンターに配置し、移住相談や地域の魅力を発信することで、移住・定住者の誘引を図ります。

環境衛生事務費・・・・・・・・・・・・・・ 713,651千円

環境衛生施設(公衆便所)の維持管理と環境衛生の関連団体への負担金により、住環境の向上や保全などを図ります。

住宅用省エネルギー設備設置助成事業・・・・・・・・ 8,600千円

家庭における地球温暖化対策を促進するため、住宅用省エネルギー設備などの設置費用の一部を助成します。また、住宅用太陽光発電設備の設置者に限り、電気自動車購入・V2H充放電設備設置費用の一部を助成します。

冠水対策排水整備事業・・・・・・・・・・・・・・ 383,977千円

道路冠水が多発する地域において、効果的な排水路整備を実施し、集中豪雨や台風などによる浸水の解消や緩和を図ります。

蛇園南地区排水路整備事業・・・・・・・・・・・・・・ 177,460千円

蛇園南地区の道路冠水被害を改善し、当該地区の安全・安心な生活環境の向上を図るため排水路を整備します。

飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業・・・・・・・・ 375,865千円

地域経済の活性化や地域間交流のため、国道126号から、主要地方道銚子・旭線までを結ぶ道路を整備します。

南堀之内バイパス整備事業・・・・・・・・・・・・・・ 333,645千円

地域経済の活性化と生活基盤の充実のため、国道126号から、主要地方道大栄・栗源・干潟線までを結ぶ幹線道路を整備します。

都市計画総務事務費・・・・・・・・・・・・・・ 29,344千円

秩序ある良好な住環境の形成を実現するため、市全域を視野に都市計画の見直しを図ります。

市営住宅改修事業・・・・・・・・・・・・・・ 92,162千円

市営住宅の入居者が安心して住むことができるよう、計画的な改修や定期的な維持補修を実施します。

空き家等対策推進事業・・・・・・・・・・・・・・ 10,432千円

地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている空き家などの解消と発生抑制、活用につながる施策を総合的に図ります。



海上・飯岡統合消防分署の完成イメージ

【拡】デマンド交通運行事業・・・・・・・・・・・・・・ 22,472千円

市内各地に点在する交通空白地域を解消し、バス停までの移動が困難な人の移動手段を確保するため、デマンド交通を運行します。本年度から、医療施設(医科・歯科)について区域外利用ができるようになります。

庁舎管理費・・・・・・・・・・・・・・ 114,058千円

本庁舎の光熱水費や庁舎に係る日常的な維持・管理業務を行います。脱炭素社会の実現に向けた環境を整えるため、本年度は、屋外駐車場にEV急速充電設備、地下駐車場に公用車用EV充電コンセントを設置します。

【新】自治体DX推進事業・・・・・・・・・・・・・・ 9,086千円

民間企業から専門人材を受け入れ、自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するための計画を策定し、自治体DXを効率的・効果的に進めます。

【拡】消防庁舎整備事業・・・・・・・・・・・・・・ 738,569千円

海上・飯岡分署を統合した消防分署を整備します。人員を集約し、迅速で多種多様な出動体制を整え、海上、飯岡両地域への出動体制の強化を図ります。

【拡】外出支援サービス事業・・・・・・・・・・・・・・ 1,626千円

寝たきりの高齢者や身体障害者手帳1級～3級の認定がある人で、下肢不自由に関する認定を受けている人が、医療機関や福祉施設までタクシーを利用する場合に、料金の全部または一部を助成します。本年度から、使用上限や利用券の単価などを見直します。



将来にわたって元気な地域

④をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり

震災からの復興、防災力の強化、行政経営推進のための事業など

【拡】防災行政無線等整備事業・・・・・・・・・・・・・・ 549,278千円

災害時などの重要な情報伝達手段である防災行政無線の日常的な管理を行います。設備の改修に併せて、令和7年度までに電波方式を改め、伝達機能の向上と防災機能の充実を目指します。

①から④の全てに関連する事業

生涯活躍のまち形成事業・・・・・・・・・・・・・・ 123,137千円

人口減少と少子・高齢化に歯止めをかけるため、国の推進する「生涯活躍のまち」構想に基づき、旭中央病院から連携拠点である季楽里あさひを構想エリアとし、元気な高齢者と子育て世代を中心とする都市住民の誘致と、雇用の創出による若年世代の流出抑制、流入促進を実現し、市全体の活性化を図ります。

This image shows a single page of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.